

北九州市立大学 地域戦略研究所 NewsLetter

〔発行〕

公立大学法人

北九州市立大学 地域戦略研究所

〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1

Tel: 093-964-4302

Fax: 093-964-4300

chiikiken@kitakyu-u.ac.jp

http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/

COC+ キックオフフォーラム開催！

北九州市立大学が代表となり採択された文部科学省補助事業「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の実施事業の一環として、地方創生や若者の本地域への定着をテーマとしたキックオフフォーラムを2016年3月28日（月）午後開催しました。

このフォーラムは、「ともに創ろう 未来への懸け橋～若者が地域を変える～」をテーマに、教育改革実践家の藤原和博氏による基調講演、本学を今春卒業し地元就職した2名の新社会人も加わったパネルディスカッション「若者が生き生きと働けるまちづくり」等で構成しました。

ステーションホテル小倉（北九州市小倉北区）の会場には約150の方々にご参加いただきました。厚く御礼申し上げます。

地域戦略研究所では、引き続き北九州・下関地域におけるCOC+事業の推進に取り組んでまいります。



近藤学長挨拶



藤原和博氏 基調講演



柳井副学長 COC+事業説明



パネルディスカッション

写真で見る、地域戦略研究所および所属教員の最近の主な活動記録（2016年1月～3月）



①	②	※①～④の写真の解説は p.2 をご参照ください。
③	④	

- ①: ベトナム・ハイフォン市から人材育成及び経営指導に関する感謝状授与【吉村英俊教授】
- ②: JICA 研修「持続的な都市開発のための都市経営(B)」のコーディネーター【内田晃教授】
- ③: 福岡6局共同制作ラジオ特別番組「ライフ・サポーター あなたを守る防災ラジオ」出演【南博教授】
- ④: 全国銀行学術研究振興財団の書籍刊行助成を獲得【宮下量久准教授】
- ⑤: 単書『加害者家族のライフストーリー 日常性の喪失と再構築』法律文化社 刊行【深谷准教授】



※左の深谷准教授の著書は、本学の「平成27年度学長選考型研究費B」を受けて出版されました。

地域戦略研究所および所属教員の最近の主な活動記録

【2016年1月～3月】

ベトナム・ハイフォン市から人材育成及び経営指導に関する感謝状授与【吉村英俊教授】

地域戦略研究所の吉村英俊教授は、2011年4月から足掛け5年間、北九州市・北九州国際技術協力協会と協力して「JICA 草の根技術協力事業」を展開してきました。このたび、吉村教授の人材育成及び経営指導に対して、ベトナム・ハイフォン市から感謝状が北九州市立大学に授与されました。

JICA 研修「持続的な都市開発のための都市経営(B)」のコーディネーター【内田晃教授】

今年度実施したアジア、中南米に続く第三弾としてアフリカ諸国(ケニア、ナイジェリア、コートジボワール、ザンビア、モーリタニア、セネガル)の7人を対象とした約2週間のプログラム(2/15-26)に内田晃教授が参加し、渋滞解消やスラム改善等の各国が抱える課題解決に向けたアクティブプランを研修生との討論を元にまとめました。

福岡6局共同制作ラジオ特別番組「ライフ・サポーター あなたを守る防災ラジオ」出演【南博教授】

福岡県内のAM・FMラジオ局6局(RKB、KBC、FM FUKUOKA、cross fm、LOVE FM、NHK福岡)は2005年の福岡県西方沖地震をきっかけに共同制作特別番組を毎年放送しています。第11回目の放送は2016年3月19日(土)正午から6局同時生放送され、南博教授がスタジオ出演して防災マップの重要性等を解説しました。

全国銀行学術研究振興財団の書籍刊行助成を獲得【宮下量久准教授】

宮下量久准教授の著書『平成の大合併』の政治経済学(東洋大学中澤克佳氏との共著)が厳正な審査の結果、全国銀行学術研究振興財団から刊行助成を受けることになりました。経済分野では唯一の刊行助成となります。同書は、2016年7月に勁草書房より出版される予定です。

その他の主な活動記録【所長、専任教員】 ※各項目ごとに主担当教員(【】表記)の五十音順に列挙

■地域課題に関する研究、共同研究、受託研究での調査等(抜粋)

- 関門地域の観光に関する全国6市アンケート(1/20~25)【南】
- 北九州空港に関する市民意識調査(『地域研 Quick 調査』)(1/26)【宮下】
- 北九州市における障害者のレクリエーションおよびスポーツ参加に関する研究(2月)【深谷】
- ギラヴァンツ北九州に関する北九州市民アンケート(3/15~17)【南】
- 海外調査:カンボジア・プノンペン都との産業経済分野における交流可能性調査(1/12~16、3/20~23)【吉村、宮下】
- 海外調査:ハイフォン草の根事業にかかわる工場診断、報告会(3/8~12)【吉村】
- 研究会参加:第3回九州・ひびきの自律走行研究会(3/14)【内田】
- 研究会参加:日本建築学会地方都市再生手法小委員会(3/30)【内田】

■講演等

- 講演:「山梨大学学術研究会システムデザイン分科会講演会」(2/8)【内田】
- シンポジウムコーディネーター:「2016 アートフォーラム in Yukuhashi」(2/27・コスメイトゆくはし文化ホール)【内田】
- パネラー:副都心黒崎開発推進会議「地域づくりマネージャー養成塾」(3/19)【宮下】

■報道

- FM KITAQ「FORZA KITAQ」(2/8)【南】
- 西日本新聞朝刊「コムシティ課題を議論」(2/9)【宮下】
- TVQ『ルックアップふくおか』「北九州空港が開港10周年」(3/16)【宮下】
- 『財界九州』2016年3月号、「魅力ある街づくりの起爆剤へつち音響く にぎわいの軸「北九州スタジアム」」【南】

■その他の研究・地域貢献活動

- 単著刊行: 深谷裕『加害者家族のライフストーリー 日常性の喪失と再構築』法律文化社、2016年3月【深谷】



副都心黒崎開発推進会議「地域づくりマネージャー養成塾」
(写真左から宮下准教授、大西隆・日本学術会議会長)



FM KITAQ「FORZA KITAQ」出演(南教授)

地域戦略研究所 2015年度研究成果等の御紹介

■地域課題研究【北九州地域の抱える様々な課題について調査研究し、政策提言等を実施】

本冊『地域課題研究』

- 北九州市製造業の女性活躍推進に関する基礎的調査
吉村英俊（本研究所）、林一夫（北九州経済研究所）
- 超小型モビリティを活用した地域交通マネジメントに関する研究
内田晃（本研究所）
- 北九州市における障害者のレクリエーションおよびスポーツ参加に関する研究
深谷裕（本研究所）
- 北九州市の財政効率化に関する研究
宮下量久（本研究所）

別冊『北九州における集客イベントの効果と展望（2）』

- 南博（本研究所）
- ギラヴェンツ北九州の2015年スタジアム観戦者の現状分析
- 2016年シーズン開幕直後のギラヴェンツ北九州に対する市民意識
- 「北九州スタジアムを拠点とした魅力あるまちづくりシンポジウム」開催記録

地域戦略研究所 研究報告会のお知らせ

上記の内容の一部について報告させていただきます。ぜひご参加いただけますと幸いです。

- 日時： 2016年5月13日（金）13:30～16:00
- 会場： 北九州市立大学 小倉サテライトキャンパス（アミュプラザ小倉7階）
- 報告者： 内田、吉村、宮下、南、深谷（詳細は本研究所 Web サイトをご参照ください）
- お申し込み・お問い合わせ： 地域戦略研究所 事務局 電話 093-964-4302
メール chiikiken@kitakyu-u.ac.jp



（参考）2015年開催時の様子

■関門地域研究【関門活性化を主テーマに、本学と下関市立大学で設置する関門地域共同研究会で実施】

- 関門地域における北九州空港の運営および利用に関する調査研究 宮下量久（本研究所）
- 下関市内からの北九州空港利用実態と利用促進に向けた課題—下関市内立地企業に対するアンケート調査結果から— 内田晃（本研究所）
- 関門地域の観光の現状と課題—地域外住民からの意識等に注目して— 南博（本研究所）
- 関門地域の工業化と鈴木商店—歴史遺産の観光活用に向けて— 木村健二・佐藤裕哉・水谷利亮（下関市立大学）
- 自治体境界による民間企業への阻害要因に対する観光施策への影響 難波利光（下関市立大学）・宗近孝憲（山口経済研究所）

関門地域共同研究会 成果報告会のお知らせ

上記の内容について報告させていただきます。また、「地方創生と関門観光—インバウンドの可能性」をテーマにミニシンポジウムも開催いたします。ぜひご参加いただけますと幸いです。

- 日時： 2016年5月16日（月）14:00～16:30
- 会場： 海峡メッセ下関 801大会議室（JR下関駅より徒歩7分）
- 報告者： 宮下、内田、南、木村、難波（詳細は本研究所 Web サイトをご参照ください）
- ミニシンポジウム： 「地方創生と関門観光—インバウンドの可能性」
登壇者： 久留島雄一氏（有限責任監査法人トーマツ 公認会計士）
北九州市職員、下関市職員
柳井雅人（北九州市立大学地域戦略研究所長）
難波利光（下関市立大学附属地域共創センター長）
- お申し込み・お問い合わせ： 地域戦略研究所 事務局 電話 093-964-4302
メール chiikiken@kitakyu-u.ac.jp



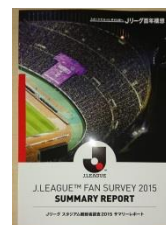
（参考）2015年開催時の様子

■受託研究（抜粋） ※[]は担当教員

- ハイフォン市における鋳物工場の省エネ推進事業に係る調査 [吉村]
- 市内企業の女性活躍推進に関する調査 [吉村]
- カンボジア王国プノンペン都での産業人材育成にかかる事業実施可能性調査 [吉村]
- 2015シーズン・Jリーグスタジアム観戦者調査業務 [南]
- 大学等誘致及び整備促進補助金が市内に及ぼす経済波及効果測定 [南]
- 連携中枢都市圏形成事業推進に係る資料作成等 [南、宮下]
- 北九州ポップカルチャーフェスティバル 2015における経済波及効果分析 [南]



プノンペン都との協議の様子(右端:吉村教授)



Jリーグ調査サマリーレポート

■『地域戦略研究所 紀要』第1号【各教員(所員以外も含む。)それぞれの研究等に基づく論文】

- 産業構造の変遷と誘致政策の展開—北九州市を例として— 柳井雅人（本研究所長）
- 中小企業の今日的課題—下請中小企業の自立に関する一考察— 坂本隆行（本学大学院社会システム研究科学生）・吉村英俊（本研究所）
- 福岡県内自治体における世界文化遺産に対する市民意識と活性化策 内田晃（本研究所）
- 非合併自治体の効率性に関するパネルデータ分析 宮下量久（本研究所）
- 北九州市民の防災・災害情報に対する意識の現状分析 南博（本研究所）
- 関西文化学術研究都市の構想と建設(1)—関西文化学術研究都市における民間イニシアティブと産官学連携の歴史— 石川敬之（本学地域共生教育センター）

2016年4月人事異動等に関するお知らせ

新しい年度を迎えました。地域戦略研究所では教授1名が2016年3月末で定年退職し、准教授1名および特任准教授1名が2016年4月1日に着任しました。

退職の御挨拶

神山 和久 教授

昭和49年、オイルショックや大学紛争で激動の時期、わたしは本学の商学部経済学科を卒業いたしました。以来40年以上の長きにわたり北九州市の「まちづくり」に関わり、微力ながらも地域貢献のお手伝いできたこと誠に感慨深く、支えていただいた多くの方々にお礼申し上げます。

振り返れば、当研究所に着任した2006年は新北九州空港がオープンした記念の年でした。数年後、本学に新しいまなびの翼、「地域創生学群」が誕生しましたが、わたしは主としてこの新天地で教育分野に携わることになりました。結果として、研究所の調査業務に関しまして皆様に多大なご迷惑をおかけしたこと、強く心に残っております。

ご承知のように、先般、大きな期待を受けて産声をあげたのが我が「地域戦略研究所」です。新しい年度を迎えた今、当研究所の飛躍を表象する地域貢献の翼が、より大きく羽ばたきますよう願っております。併せて、関係各位の一層のご活躍とご健勝を祈ります。

着任の御挨拶

小林 敏樹 准教授

専門は都市計画、まちづくり全般です。これまで、大学や研究機関で教育、研究活動を行ってきており、中でも、中心市街地の再生についての研究を主に行ってきました。最近では、交通、福祉、子育てとまちづくりなど、幅広く関心を持っております。



福岡は2度目の赴任ですが、北九州市は初めてです。微力ではありますが、これまでの実績や経験をもとに、北九州市のまちづくりに貢献していく所存です。よろしくお願いたします。

着任の御挨拶

田中 ひろみ 特任准教授

この度、「COC+事業」のコーディネーターとして着任しました。

関東エリアの大学を中心にキャリア教育に11年間従事しております。

出生から15年間過ごした愛着のある北九州にて、学生のキャリア意識を醸成する仕掛けを熟慮し、域内の雇用創出、人材育成に新参ながらも前向きに寄与できればと思います。

私は、「計画された偶発性」(J.D.クソボルト)の如く歩み、「縁」を大切にしています。

皆様のお力添え、よろしくお願いたします。



北九州市立大学 地域戦略研究所 メンバー紹介 (2016年4月1日現在)

	氏名	専門分野等
所長	柳井 雅人 副学長(経済学部教授)	経済地理学、企業立地論
専任所員 (五十音順)	内田 晃 教授 【副所長】	都市計画、都市設計、住宅計画
	片岡 寛之 准教授	都市解析、リノベーションまちづくり
	小林 敏樹 准教授	都市計画、まちづくり、エリアマネジメント
	深谷 裕 准教授	ソーシャルワーク、司法福祉、精神保健福祉
	南 博 教授	都市政策、地域活性化、スポーツまちづくり
	宮下 量久 准教授	地方財政、地域振興、経済政策
	吉村 英俊 教授	地域産業政策、中小企業経営、社会システム工学
兼任所員 (五十音順)	浦野 恭平 経済学部教授	経営戦略論
	田代 洋久 法学部教授	都市・地域政策、地域づくり、地域マネジメント、文化創造
	松永 裕己 マネジメント研究科教授	環境ビジネス・ソーシャルビジネスに関する経済地理学的研究
特任教員	田中 ひろみ 特任准教授	COC+事業関連全般、キャリア教育
事務局	地域・研究支援課	調査研究等に関する事業全般(COC+事業関連を除く)
	就職支援室(COC+担当)	地域戦略研究所の業務のうちCOC+事業関連